

これは計算書です。「認定申請書」を2枚用意してください

4号

# 売上高計算書

創業者等(災害前売上高あり)

■下記のいずれかにチェックし、事業拡大の場合はその内容を記載して下さい。

創業者

事業拡大 (内容: \_\_\_\_\_)

この計算書のA,B,C,Dは申請書のそれぞれの欄に対応しています。

・減少率が20.0%丁度になった場合は、千円単位ではなく1円単位で記入(入力)して再計算してください。

最近1か月分の売上高及びその後2か月の売上高見込み

最近	年 月	年 月	年 月	Aの月の後2か月の合計売上高	今後3か月合計売上高
売上高	A 千円	C7 千円	C1 千円	C = C7 + C1 千円	A + C 千円

災害等の発生直前3か月間の売上高

災害等発生前	年 月	年 月	年 月	災害等の発生直前3か月間の売上高	災害等の発生直前の月平均売上高
売上高	D7 千円	D1 千円	D2 千円	D = D7 + D1 + D2 千円	B = D ÷ 3 千円

【最近1か月の減少率】

$$\frac{\boxed{B} - \boxed{A}}{\boxed{B}} \times 100 = \boxed{\text{(1)の減少率(実績)}} \%$$

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

【最近1か月を含めた今後3か月間の減少率】

$$\frac{\boxed{D} - \boxed{A+C}}{\boxed{D}} \times 100 = \boxed{\text{(2)の減少率(実績見込み)}} \%$$

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

上記の内容について、事実に相違ありません。

年 月 日

社名・代表者名  
(個人事業者は屋号・氏名)

金融機関、担当税理士等確認欄  
上記内容について確認しました。

印

2枚用意してください

4号

申請する理由にチェックを入れて下さい。  
事業拡大の場合は、店舗、工場、支店等の増加など内容を記載して下さい。

創業等(災害前売上高あり)

■下記のいずれか

創業者

事業拡大 (内容: 令和●年●月に横浜市●●区●●町に店舗を出店した)

この計算書のA,B,C,Dは申請書のそれぞれの欄に対応し

・減少率が20.0%丁度になった場合は、千円単位ではなく1円単位で記

※「最近1か月」とは、申請月の前月または前々月を指します。

6月に申請の場合<申請月例>  
4月・5月・6月 または 5月・6月・7月

最近1か月分の売上高及びその後2か月の売上高見込み

最近	6年4月	6年5月	6年6月	6年7月	6年8月
売上高	A 1500 千円	C7 2000 千円	C1 2000 千円	C=C7+C1 4000 千円	A+C 5500 千円

災害等の発生直前3か月間の売上高

災害等発生前	5年10月	5年11月	5年12月	災害等の発生直前3か月間の売上高	災害等の発生直前の月平均売上高
売上高	D7 5000 千円	D1 3000 千円	D4 4000 千円	D=D7+D1+D4 12000	B=D÷3 4000

災害発生直前の3か月を記入してください。  
<災害が令和6年1月に発生した場合>  
令和5年10月・11月・12月

【最近1か月の減少率】

$$\frac{B - A}{B} \times 100 =$$

B: 4000, A: 1500

(1)の減少率(実績) 62.5%

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

【最近1か月を含めた今後3か月間の減少率】

$$\frac{D - (A+C)}{D} \times 100 =$$

D: 12000, A+C: 5500

(2)の減少率(実績見込み) 54.1%

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

上記の内容について、事実と相違ありません。

令和6年6月1日

金融機関、税理士等の記入欄

社名・代表者名  
(個人事業者は屋号・氏名)  
●●株式会社  
代表取締役 ●● ●●

金融機関、担当税理士等確認欄  
上記内容について確認しました。  
○○信用金庫○○支店  
支店長 ○○ ○○ 印  
(又は) 税理士 ○○ ○○